

7. 詳細説明資料

初歩からの将棋クラブ Q & A

Q 年間で必要な費用が1,000円とありますが、何故そんなに少なくて済むのですか？

A 外部から講師を依頼せずに、有段者のOB二名に指導をお願いしています。
その他、現役生にも棋力(将棋の実力)の高い方がいらっしゃいますので、指導をして頂いております。
支出は、その講師の方への謝礼と、文具を買い足すくらいなので、一人年間1,000円で十分なのです。

Q 文化祭の準備に時間をとられますか？

A いいえ、文化祭において「初歩からの将棋クラブ」では、対局と詰将棋に挑戦するブースを提供致します。
クラブ員も自由に対局することができます。
準備期間(夏休みや二学期の文化祭前まで)も将棋だけに集中できます。
クラスの準備や練習を優先することが可能です。

Q クラブ名に「初歩からの」とありますが、経験者でも、物足りなさは感じませんか？

A 初心者も、経験者も幅広く募集致します。毎年、かなりの棋力の方が入部して来られますし、現二年生(40期生)にも、有段者レベルの方がいらっしゃいます。
どんな方にも楽しく活動していただけるクラブを目指しています。
もちろん対局には(駒落ちの)ハンディをつけることも出来ますので、誰とでも勝負を楽しんで頂けます。

藤井六冠が五歳の時に、将棋のルールを初めて教えたのは祖母、その後の対局は祖父とだったそうです。
あなたもお孫さんと将棋を指してみませんか？